

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名	児童発達支援西宮たんぽぽ(つぼみ)							
								公表日 2025年 2月 28日
								利用児童数 20 回収数 20
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	0	1	0	・広々としていて遊びや活動のしやすい空間です。	建物はバリアフリー設計になっており、室内スペース（一人当たり4.4m ² のスペースの確保）はプレイ、集い、お昼寝スペースなど、必要に応じて、仕切ることが可能な構造です。また、小さな園庭には、砂場も設置していますが、1名の方が、スペースの確保がされていないとのご回答でした。保護者さまが不安に思われる部分を理解できるよう、コミュニケーションを取っています。職員体制も10人に対し、4~5名を配置していますが、今後も環境整備の見直しを行い、安心いただける環境・体制づくりに努めています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	2	0	1		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思います。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	1	0	0	・段差がなく、床の無垢材が子どもに優しいなと思いました。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	0	・お集まりのお部屋が別になっているので、切り替えができるいいなと思いました。	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	19	1	0	0		子どものありのままを観察し、そこから見える個性や特性を受け止めて、チームで共有できる打ち合わせや振り返りを日々行いながら、お一人お一人への理解を深め、支援計画等を作成しています。今後も、子ども、保護者のニーズを丁寧に把握するように努め、よりその子の子に添う支援が実施できるようにします。 隣接する小規模保育所や子ども・子育て支援の場、公園での地域交流などを大切にしていますが、今後も子どもたちに負荷の少ない形での自然な交流を模索していきます。 子どもが意欲的に参加でき、成長に繋がるプログラムを計画していく、同じ活動であっても、個々の成長に沿った様々な経験が積めるように準備をしていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	1	0	0		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1	0	0		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	2	0	0		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	10	5	2	3		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	2	0	0		・送迎時や家庭訪問、支援計画等における面談時など、お一人おひとりの保護者とのお時間を持ち、必要なご説明や情報共有、ご提供を行っていますが、今後も保護者理解を深め、ご相談があった際には、個別面談等の時間を大切にし、必要な情報提供を行い、丁寧に対応ができるようにします。 ・保護者会や保護者交流の実施・機会の創出に加え、同法人内での子育て支援の場における「きょうだい児の集い」、「発達を考える集い」などを定期的に行い、親子の行事、地域開放行事なども用意しています。次年度はペアレンツプログラムを実施することにより保護者のさらなる学びの機会を設けていきます ・月だよりやHPの保護者向けページ、メール等による情報発信や公開を行っています。個人情報の取り扱いにはさらに、検討・改善を重ねてまいります。また、評価表の回答がしやすくなる方法を検討します。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	2	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	2	0	1		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19	1	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	2	0	3		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	0		

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	1	0	0	・この評価表の文字が小さすぎるよう思います。読みにくい方もいるかと思います。	・今後も保護者にこども様子や療育内容がより伝わる発信方法を探っていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	1	0	・無記入1名。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	0	1	2	・マニュアルについてはわからない。	・年に回、こどもとの防災、防犯訓練の実施に加え、職員間での訓練やBCPの見直し研修など行っています。その他ちふくめ、非常時等の対応について、おひとりご不安を抱えておられる保護者がおられることが分かりましたので、コミュニケーションを大切にし、各種マニュアルについても、保護者に周知できる方法を探り、実践します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	0	1	4		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1	1	0		・保護者と体調等を細かく伝え合うことで安全管理に努めます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	0	1	0		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18	2	0	0		・本アンケートのご回答を励みとさせていただきながら、ご不安を抱える保護者のみなさまに寄り添いながら、今後も、こどもたち、そしてご家族が安心して過ごすことのできる場になるように、療育を実施していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	2	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	1	0	0		